技術が支える明日の暮らし

国土交通省技術基本計画の概要

国民の暮らしとの関わりを意識した技術研究開発の目標を明確化

- ・今回、初めて国土交通省全体の技術研究開発の方向性を示す計画を策定。科学技術基本計画を踏まえ、社会資本整備重点計画とも整合性をとりつつ、今後5年間(平成15~19年度)の方向性を明示。
- ・国民の暮らしに関わる5つの目標を今後の技術研究開発戦略の方向性として掲げ、これらの目標を具体化するために10テーマの 重点プロジェクトを実施。

国民の目から見た成果イメージを明示

- ・本計画による技術研究開発により、将来の社会(2025年頃)において実現を目指す暮らしのイメージをわかりやすく明示。
- ・本計画の策定にあたっては、多方面から広く国民の意見を募集し反映。

暮らしに関わる5つの目標

目標:[安全]安全で不安のない暮らしの実現

目標:[環境]良好な環境を取り戻し美しく持続

可能な国土の形成

目標:[コスト]快適で生活コストの安い暮らし

の実現

目標:「国際競争力] 国際競争力を高め活力ある

社会の実現

目標:[参加]誰もが社会の一員であることを実

感できる社会の実現

目標を具体化する10テーマの重点プロジェクト

東海、東南海・南海地震を中心とした地震災害対策の強化

陸・海・空の事故防止/削減のための総合的技術の開発

地球にやさしい低公害交通機関等の開発

自然共生型国土基盤整備技術の開発

循環型社会を構築する技術の開発

地球規模の環境変動再現データベースの構築と地球温暖化メカニズムの解明

安全で低コストな大深度地下利用を可能にする技術の開発

建設ロボット等による自動化技術の開発

非破壊検査等による社会資本の健全度評価技術の開発

宇宙・海洋などのフロンティア分野の開拓